

日中都市間連携協力事業、全国初の取組 ～中国・瀋陽市と PM2.5 に係る 共同研究を始めます～

1 目的

本市では、平成 26 年度から環境省の「日中都市間連携協力事業[※]」を活用して、姉妹都市である中国・瀋陽市の大気環境の改善に向け、連携して取組を進めてきており、平成 28 年度から 3 年間かけて、微小粒子状物質 (PM2.5) の対策に向けた共同研究を行います。この共同研究は、中国・瀋陽市における大気環境の改善への協力と、本市における PM2.5 の研究の推進を目指すものであり、日中の都市間における PM2.5 の共同研究の実施は全国初の取組です。

※日中都市間連携協力事業とは、環境省による日中両国の都市の協力関係（友好都市等）を基礎とした大気汚染改善に向けた協力事業

2 連携機関

公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES)

一般財団法人日本環境衛生センター (日環センター)

3 今年度の共同研究スケジュール (予定)

PM2.5 の濃度や成分に関する調査・分析を実施し、これらのデータをもとに PM2.5 の発生に影響を及ぼす要因等を解析により算出し、対策等を検討するための基礎研究を実施。

期間	場所	派遣・受入	内容
平成 28 年 8 月 22 日～ 8 月 26 日	瀋陽市	川崎市職員 4 名派遣	<瀋陽市における共同研究の実施> PM2.5 サンプルング・分析 PM2.5 発生源寄与率の解析
平成 28 年 10 月 17 日～ 10 月 21 日	川崎市	瀋陽市職員 3 名受入	<川崎市における共同研究の実施> PM2.5 サンプルング・分析 PM2.5 発生源寄与率の解析
平成 29 年 1 月 16 日～ 1 月 20 日	川崎市	瀋陽市職員 3 名受入	<川崎市における共同研究の実施> PM2.5 発生源寄与率の解析 解析結果の評価・検討
平成 29 年 2 月 22 日～ 2 月 24 日	瀋陽市	川崎市職員 4 名派遣	<セミナー開催> 技術職員向け共同研究の結果・評価等

4 次年度以降のスケジュール

平成 29 年度：共同研究の継続実施と、その結果を踏まえた精査、検証及び効果測定

平成 30 年度：都市間連携協力事業における共同研究の評価、今後の連携課題の抽出

【問い合わせ先】

川崎市環境局環境総合研究所事業推進課

電話：044-276-9118